





銚子市立明神小学校学校便り VOL.4令和4年5月30日

令和4年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ~かしこく やさしく たくましい 明神っ子~ 『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

あいさつ運動

企画VSの子どもたちを中心に、朝の「あいさつ運動」が行われています。登校時の正門やグラウンドには、「おはようございます。」という元気なあいさつが響いています。

これからの時代、5G や SNS の普及によって、今まで以上に 効率化が求められ、人と人とが直接会わなくても、物事が推し進 められる時代になっていくと言われています。そのような時代 だからこそ、今まで以上に『人と人との関わり』が大切になって



くるものと思います。子どもたちには、これからも、相手と心をかよわせる温かい、優しさに満ちた 「あいさつ」を大切にしてほしいと願っています。

ボランティア作業



6月4日(土)に行われる運動会に向けて、高学年の子どもたちが中心となって、走路の草取りなどグラウンド整備を行っています。 「自分たちが使うグラウンドは自分たちの手できれいにしよう。」と

いう気持ちが伝わってきます。 やる と決められているから行うのではな く、自分たちから気が付いて行動で きるのは、素晴らしいと思います。



夏季交歓会

コロナ禍のため、2年間中止となっていた片品小との夏季交歓会について、今年度は感染症対策を徹底した上で実施する予定です。これまでの2泊3日の分宿から1泊2日のホテル泊とし、活動内容も精選して行っていきます。先日、職員全員で過去の交歓会のビデオや写真を見ながら交歓会の歴史や意義について研修を行いました。交歓会に参加している子どもたちの輝く笑顔、それを支えていただいている保護者、地域の方々の様子から、明神小学区の地域の温かさを改めて実感しました。今年度の交歓会も子どもたちの笑顔あふれる行事にしていきたいと思っておりますので、保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。